

「さくさく読める心電図速読レッスン 4つのキー誘導で即！判読」〈1版1刷〉正誤表
(2024年11月現在)

「さくさく読める心電図速読レッスン 4つのキー誘導で即！判読」〈1版1刷〉をご購入いただきまして誠にありがとうございます。本書に以下の誤りがございましたので、ここに訂正・加筆させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

18頁 上から10～11行め [2023/2/22]

- (誤)逆にやせた患者さんでは心臓が滴状心に近くなり、
電流の向きは左水平方向に近く、左軸偏位傾向になります。
(正)逆にやせた患者さんでは心臓が滴状心に近くなり、
電流の向きは垂直方向に近く、右軸偏位傾向になります。

18頁 下から4～5行め [2023/7/6]

- (誤)I誘導のQRS成分が陽性でaVF誘導のQRS成分が陽性であれば、.....
(正)I誘導のQRS成分が陰性でaVF誘導のQRS成分が陽性であれば、.....

92頁 表2 [2024/11/5]

表2 ▶ 変行伝導を伴う上室期外収縮と心室期外収縮の鑑別

	QRS パタン	2 段脈	期外収縮後の休止	連結期
変行伝導を伴う上室期外収縮	右脚ブロックパタンになりやすい	なりにくい	非代償性が多く、一般的には短い	変動し、短いときに変行伝導しやすい
心室期外収縮	左脚ブロックパタンになりやすい	なりやすい	代償性が多く、一般的には長い	一般的には変動せず固定性

92頁 上から9行め [2024/11/5]

- (誤) ①右脚ブロック型をとることが多く、.....
(正) ①右脚の不応期が延長しやすいので右脚ブロック型をとることが多く、.....

92頁 上から11行め [2024/11/5]

- (誤) 連結期も一定しません。
(正) 連結期は変動して、短いときに変行伝導しやすい、という特徴があります。

92頁 上から12行め [2024/11/5]

- (誤) 連結期も一定し、⑤先行するRR間隔は長い傾向にあります
(正) 連結期は変動せず、ほぼ固定される、という特徴があります